

製品名: TPPP ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84543**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200,FC 1:20-1:100
分子量	Calculated MW: 24 kDa ; Observed MW: 25 kDa

抗原情報

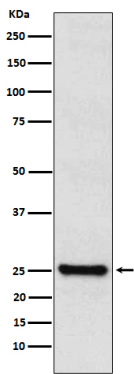
遺伝子名	TPPP
別名	p24; p25; p25alpha; TPPP; TPPP/p25; TPPP1; Tubulin polymerization promoting protein;;TPPP
遺伝子 ID	
SwissProt ID	O94811
免疫原	ヒト TPPP 由来の合成ペプチド

背景

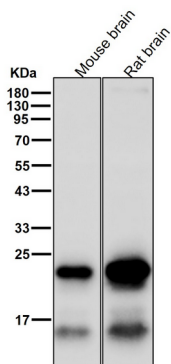
微小管動態の調節因子であり、ミエリン鞘の伸長を促進することで髄鞘形成に重要な役割を果たします。オリゴデンドロサイトにおいて微小管核形成因子として作用し、シナプス後ゴルジ体領域（ゴルジ体前哨とも呼ばれる）に特異的に局在し、ミエリン鞘の伸長に重要なステップである微小管核形成を促進します。

研究分野

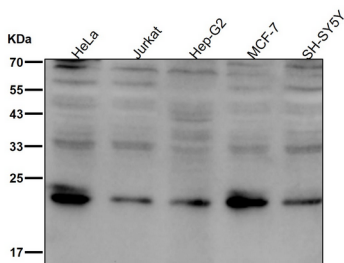
画像データ



SHSY5Y 細胞溶解物における TPPP 発現のウェスタンブロット分析。



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。